

「都市活力再生・推進調査特別委員会」行政視察報告

(令和2年2月12日～13日)

都市活力再生・推進調査特別委員会では、兵庫県神戸市のポートアイランドにある国立研究開発法人理化学研究所計算科学研究センターを視察しました。この施設には、世界一の計算速度を誇ったスーパーコンピューター「京」の後継となる「富岳」の設置工事が、2021年の共用を目指して進められています。

この施設では、スーパーコンピューターを運用し、研究機関・大学にとどまらず産業界からの利用を通し、世界トップレベルの成果を創出しています。

こうした産学連携機能は、現在、岩国市が県に要望している「山口県東部産業振興センター（仮称）」にも求められていることから、その設置に関する調査を行う上で、大変参考となる調査となりました。

続いて、兵庫県神戸市のメリケンパークにある神戸海洋博物館を視察しました。この施設は、「海・船・港」をテーマとして、神戸開港120年の記念事業として建設されましたが、その後、阪神・淡路大震災を乗り越え、企業博物館・カワサキワールドを館内に併設したことで、2017年には来館者が700万人を超える、国内有数の博物館となっています。

この施設での展示や運営に関する工夫等が、現在、岩国市が国に整備を要望している「（仮称）飛行艇ミュージアム」の整備に関する調査を行う上で、大変参考となりました。

また、香川県高松市において、全国初の民間主導型再開発事業が行われた高松丸亀町商店街を視察しました。

同商店街は400年余りの歴史を持ち、「四国一の商店街」と言われましたが、瀬戸大橋の開通や、その背景にあった車社会の到来、また、郊外大型店の進出等により、1980年代以降、通行量、売上高の減少が見られるようになったことから、当時の同商店街振興組合理事長を中心に、商店街の活力再生を目的として再開発事業に取り組みられました。

本市においても、JR岩国駅西口南街区において民間主導で再開発が進められていることから、その調査を行っていく上で、大変参考となる視察となりました。



理化学研究所 計算科学研究センター（神戸市）



神戸海洋博物館（神戸市）



高松丸亀町商店街振興組合（高松市）